

# 平成 28 年度 学校教育目標等

教育局	宗 谷	学 校	北海道浜頓別高等学校	課 程	全日制課程
-----	-----	-----	------------	-----	-------

## 学 校 教 育 目 標

- 1 学力・体力をつくとともに、情操を培う。
- 2 開拓者精神を受け継ぎ、創意工夫の実行力を養う。
- 3 明るく、楽しい社会の形成者としての資質を養う。

## 1 重 点 目 標

目標に向かって心豊かで、たくましく、主体的に行動できる生徒の育成を目指す。

- (1) 進んで学習に取り組む意欲・態度を培い、社会で生きる実践力を高める。
- (2) 挨拶の励行や生活習慣の改善を促し、自己をコントロールできる力を高める。
- (3) 進路に係る情報を進んで求める姿勢、及び目標を定め粘り強く挑戦する姿勢をつくる。

## 2 経 営 方 針

可能性を信じ励ます指導を工夫し、小さな学校から大きな魅力を創出する。

キーワード「可能性を信じ励ます学校」

- (1) 現状や課題等の把握と共有に努め、改善の取組や本校の魅力のさらなる PR につなげる。
- (2) 学校、家庭、地域の連携を重視し、丁寧な説明や意見聴取を心がける。
- (3) 法令遵守及び健康管理に努め、教育公務員として道民の期待・信頼に応える。

## 3 教育課程編成の方針

- (1) 生徒一人一人の個性の伸長や自己実現を図る教育課程の編成に努める。
- (2) 生徒の実態に対応し、少人数授業・習熟度別指導などきめ細やかな指導により、基礎・基本の定着を図り、自ら学び考える力を養成する授業に努める。

## 4 指導上の重点事項

学 習 指 導	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 少人数授業・習熟度別指導など個に応じたきめ細やかな指導により、基礎学力の定着と発展的な学力向上に努める。</li> <li>2 日常の学習活動を充実させるとともに、主体的に学ぶ意欲を喚起する授業に努める。</li> <li>3 生徒に成就感を持たせる効果的指導方法や評価法の工夫・改善に努める。</li> </ol>
生 徒 指 導	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 規範意識を持ち、他人の痛みがわかる温もりのある生徒の育成に努める。</li> <li>2 生徒理解に関する研修を行い、教職員間の共通理解に基づいた指導体制の確立に努める。</li> <li>3 HR活動、生徒会・部活動等を通じて自立性や協調性・社会性の育成に努める。</li> </ol>
進 路 指 導	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 望ましい職業観の育成と生徒の意志や能力・適性に対応した自己実現達成のための支援に努める。</li> <li>2 教職員の協力・理解に基づく計画的、機能的指導体制の確立に努める。</li> <li>3 地域社会および関係機関との密接な連携を保ち、的確な情報収集と効果的な活用に努める。</li> </ol>
健 康 ・ 安 全 指 導	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 生徒自身が生涯にわたり健康の保持増進を主体的に実践できるように、正しい知識の習得と自己管理能力の涵養に努める。</li> <li>2 学習環境の整備や交通安全に対する意識を高めるための指導を徹底し、災害の防止と公共心の育成に努める。</li> <li>3 教育相談体制及び特別支援体制を充実させ、問題行動の未然防止や個々の能力にあった教育活動に努める。</li> </ol>

注 用紙の大きさは、日本工業規格 A 列 4 番縦型とする。